

3-1 書式をコピー貼り付けする

書式をコピーして、別のセルに貼り付けます。
7行目の書式を8~12行目にコピーしましょう。

No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号
1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111
2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900	03-3456-2222
3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500	046-273-3333
4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600	047-369-4444
5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町	ゴールド	13,500	042-381-5555
6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上野台	プラチナ	26,800	049-262-6666
7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都青梅市今井	ゴールド	18,300	0428-32-7777
8	C01-003	久保寺 琴美	女	165-0033	東京都中野区若宮	ゴールド	11,300	03-5373-8888

- ① 書式のコピー元となる範囲を選択します。
例：7行目

- ② [ホーム] をクリックします。

- ③ [書式のコピー/貼り付け] をクリックします。

No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所
1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田
2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝
3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野
4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井
5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町
6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上野台
7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都青梅市今井

- ④ 書式を貼り付けたい範囲の最初の部分をポイントします。
例：行番号8

※ マウスポインタは の形になります。

	A	B	C	D	E	F
1	カラット雑貨店会員名簿					
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神
4	2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝
5	3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つき
6	4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井
7	5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町
8	6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上
9	7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都青梅市今井
10	8	C01-003	久保寺 琴美	女	165-0033	東京都中野区若宮
11	9	D01-001	見城 美恵子	女	273-0103	千葉県鎌ヶ谷市丸山
12	10	D01-002	小谷 誠	男	111-0056	東京都台東区小島

⑤ 書式をコピーしたい範囲をドラッグします。
例：12行目まで

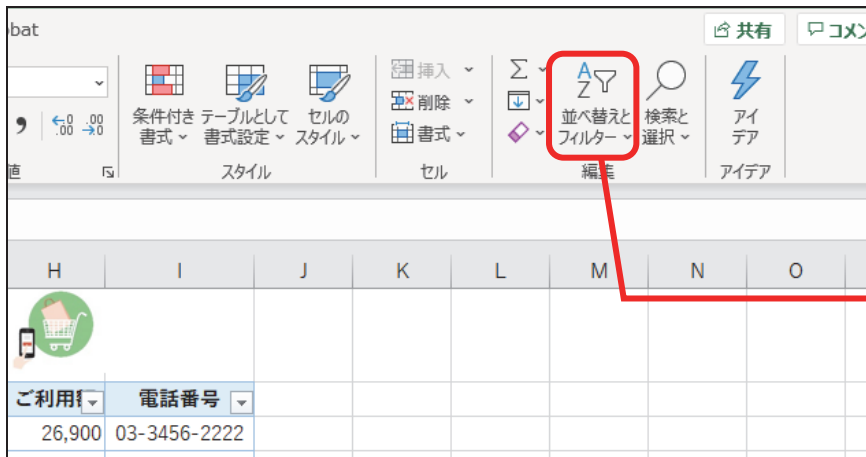
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	カラット雑貨店会員名簿									
2	No.	会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用額	電話番号	
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111	
4	2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,000	03-3456-2222	
5	3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	12,500	046-273-3333	
6	4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600	047-369-4444	
7	5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町	ゴールド	13,500	042-381-5555	
8	6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上野台	プラチナ	26,800	049-262-6666	
9	7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都青梅市今井	ゴールド	18,300	0428-32-7777	
10	8	C01-003	久保寺 琴美	女	165-0033	東京都中野区若宮	ゴールド	11,300	03-5373-8888	
11	9	D01-001	見城 美恵子	女	273-0103	千葉県鎌ヶ谷市丸山	シルバー	8,800	047-445-9999	
12	10	D01-002	小谷 誠	男	111-0056	東京都台東区小島	プラチナ	21,300	03-3851-0000	

⑥ 書式が貼り付けられました。

3-5 複数の抽出をまとめて解除する

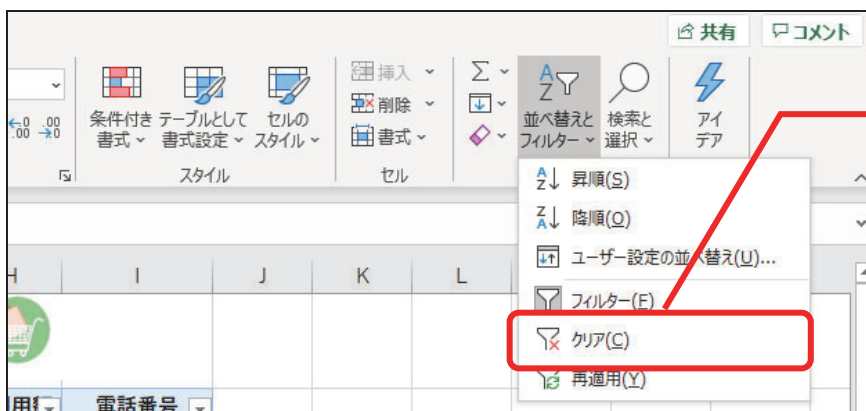
オートフィルターの複数の抽出をまとめて解除します。

[性別] と [会員] の列、2つの抽出をまとめて解除してみましょう。



① [ホーム] をクリックします。

② [並べ替えとフィルター] をクリックします。



③ [クリア] をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
	カラット雑貨店会員名簿								
1									
2		会員番号	氏名	性別	郵便番号	住所	会員	ご利用	電話番号
3	1	A01-001	赤井 翼	男	101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100	03-3862-1111
4	2	B01-001	乾 尚子	女	105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900	03-3456-2222
5	3	B01-002	上島 茂	男	242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500	046-273-3333
6	4	B01-003	江藤 明仁	男	272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600	047-369-4444
7	5	B01-004	大和田 聡子	女	184-0004	東京都小金井市本町	ゴールド	13,500	042-381-5555
8	6	C01-001	柿崎 文美	女	356-0017	埼玉県ふじみ野市上野台	プラチナ	26,800	049-262-6666
9	7	C01-002	木村 真也	男	198-0023	東京都青梅市今井	ゴールド	18,300	0428-32-7777
10	8	C01-003	久保寺 琴美	女	165-0033	東京都中野区若宮	ゴールド	11,300	03-5373-8888
11	9	D01-001	見城 美恵子	女	273-0103	千葉県鎌ヶ谷市丸山	シルバー	8,800	047-445-9999
12	10	D01-002	小谷 誠	男	111-0056	東京都台東区小島	プラチナ	21,300	03-3851-0000
13									
14									

④ すべての抽出が解除され、元のデータが表示されました。

3-6 あいまいな条件でデータを抽出する

あいまいな条件を指定してデータを抽出します。

「住所」の列（F列）で「東京都」で始まるデータを抽出してみましょう。

E	F	G	H
会員名簿			
郵便番号	住所	会員	ご利用額
101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100
105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900
242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500
272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600

① オートフィルターを有効にしておきます。

※ 手順は P.21 参照

② 条件を指定する列の▼をクリックします。

E	F	G	H
会員名簿			
郵便番号	住所	会員	ご利用額
101-0031	東京都千代田区東神田	プラチナ	23,100
105-0014	東京都港区芝	プラチナ	26,900
242-0002	神奈川県大和市つきみ野	シルバー	2,500
272-0144	千葉県市川市新井	シルバー	5,600
184-0004	東京都台東区浅草	プラチナ	10,000
356-0017	東京都中央区新富	プラチナ	10,000
198-0023	東京都千代田区東神田	プラチナ	10,042
165-0033	東京都台東区小島	プラチナ	10,03-
273-0103	東京都小金井市本町	プラチナ	10,03-

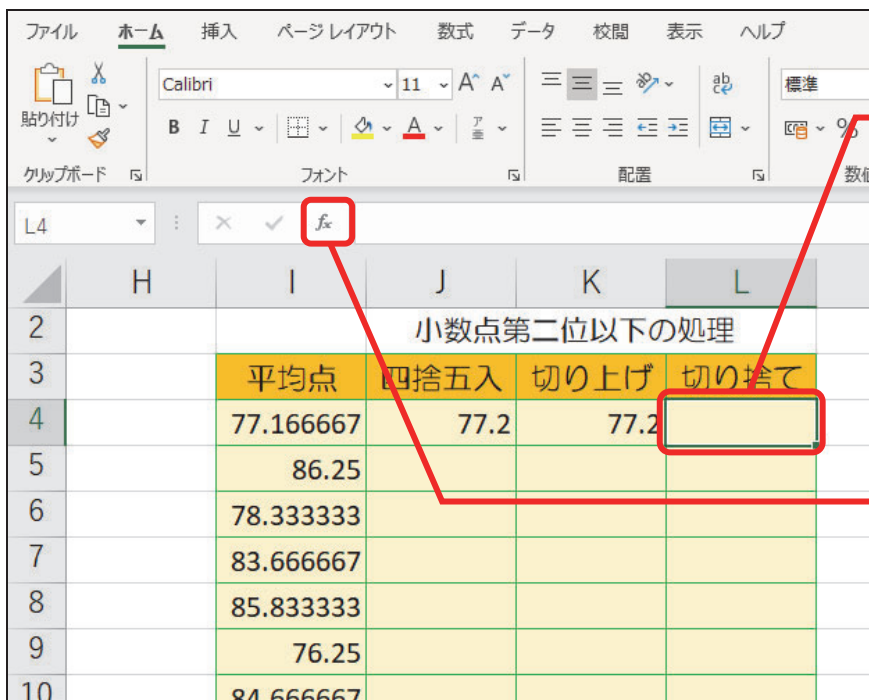
③ [テキストフィルター]をポイントします。

④ 目的の指定方法をクリックします。
例：指定の値で始まる


5-4 関数で数値を切り捨てる (ROUNDDOWN)

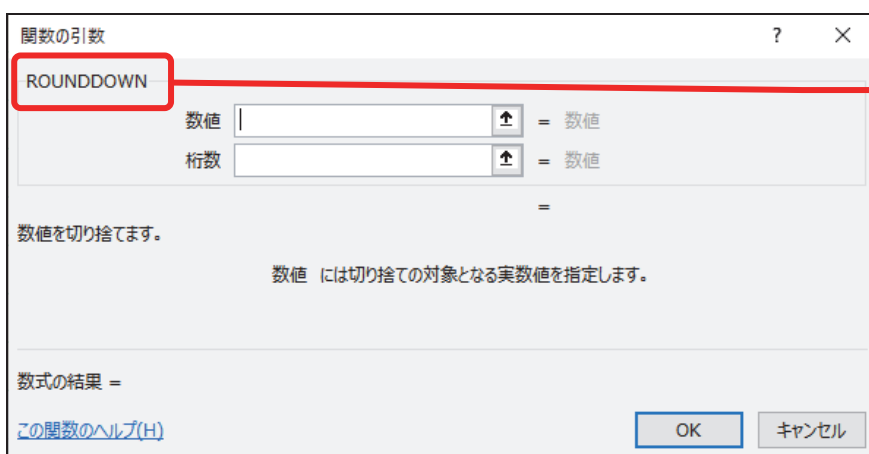
「ROUNDDOWN (ラウンドダウン) 関数」は、数値を指定した桁数で切り捨てる関数です。

ROUNDDOWN 関数を使って、セルL4にセルI4の数値を小数第2位で切り捨て、小数第1位までの値を求めてみましょう。



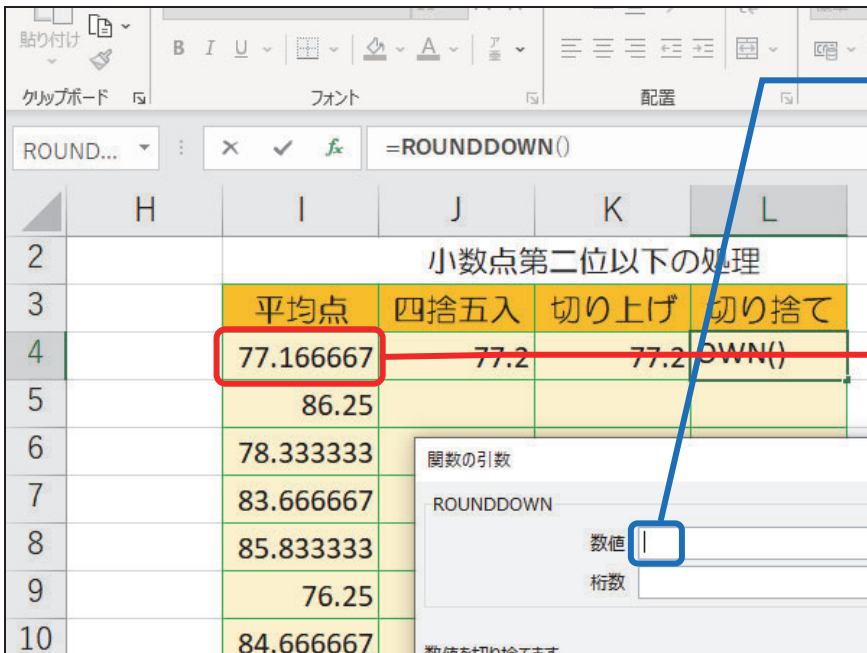
① 関数を入力するセルを選択します。

②  [関数の挿入] をクリックします。



③ ROUNDDOWN 関数の画面を表示します。

※ 関数の挿入手順は P.52 を参照



※ [数値] 欄にカーソルがあるのを確認します。

④ 切り捨てたい数値のセルをクリックします。
例：セル I4



※ [数値] 欄に選択したセル番地が入力されます。

⑤ [桁数] 欄にカーソルを移動します。



⑥ 桁数を指定します。
例：1

※ 小数第 1 位まで表示したいので、「1」と入力しています。詳細は、P.59 の【参考】を参照

5-6 関数で空白セルの個数を求める (COUNTBLANK)

COUNTBLANK (カウントブランク) 関数は、指定した範囲内の空白セルの個数を求める関数です。

セル B20 に、COUNTBLANK 関数でセル B4~B13 にある空白セルの個数を求めてみましょう。

	A	B	C	D	E	F
10	木村 真也		74	83	欠席	欠席
11	久保寺 琴美		78	88	92	
12	見城 美恵子			82	89	
13	小谷 誠				71	
14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	
15	最高点	76	83	88	92	
16	最低点	56	64	73	69	
17	出席者数	6	6	8	8	
18	受験申込者数	8	8	9	10	
19						
20	空白のマスの数					
21						

① 関数を入力するセルを選択します。

② [関数の挿入] をクリックします。

関数の引数

COUNTBLANK

範囲 B14:B19 = {63.6666666666667;76;56...}

範囲に含まれる空白セルの個数を返します。
範囲 には空白セルの個数を求めたいセル範囲を指定します。

数式の結果 = 1

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

③ COUNTBLANK 関数の画面を表示します。

※ 関数の挿入手順は P.52 を参照

※ [範囲] 欄にカーソルがあるのを確認します。
(選択状態でも可)

	A	B	C	D	E	F
3	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
4	赤井 翼	62	64	78	79	86
5	乾 尚子	64	欠席	83	欠席	100
6	上島 茂	56	68	73	82	98
7	江藤 明仁	68	73	82	90	92
8	大和田 聡子	76	83	88	84	90
9	柿崎 文美	56	欠席	欠席	69	90
10	木村 真也		74	83	欠席	欠席
11	久保寺 琴美		78	88	92	88
12	見城 美恵子					
13	小谷 誠					
14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0	91.8
15	最高点	76	83	88	92	100
16	最低点	56	64	73	69	86
17	出席者数	6	6	8	8	9
18	受験申込者数	6	8	9	10	10
19						
20	空白のマスの数	B4:B13)				
21						

④ 空白セルの個数を
求めたい範囲を
ドラッグします。
例：セル B4～B13

関数の引数

COUNTBLANK

範囲 B4:B13 = {62;64;56;68;76;56;0;0;0;0}

= 4

範囲に含まれる空白セルの個数を返します。

範囲 には空白セルの個数を求めたいセル範囲を指定します。

数式の結果 = 4

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

※ 選択した範囲が
入力されます。

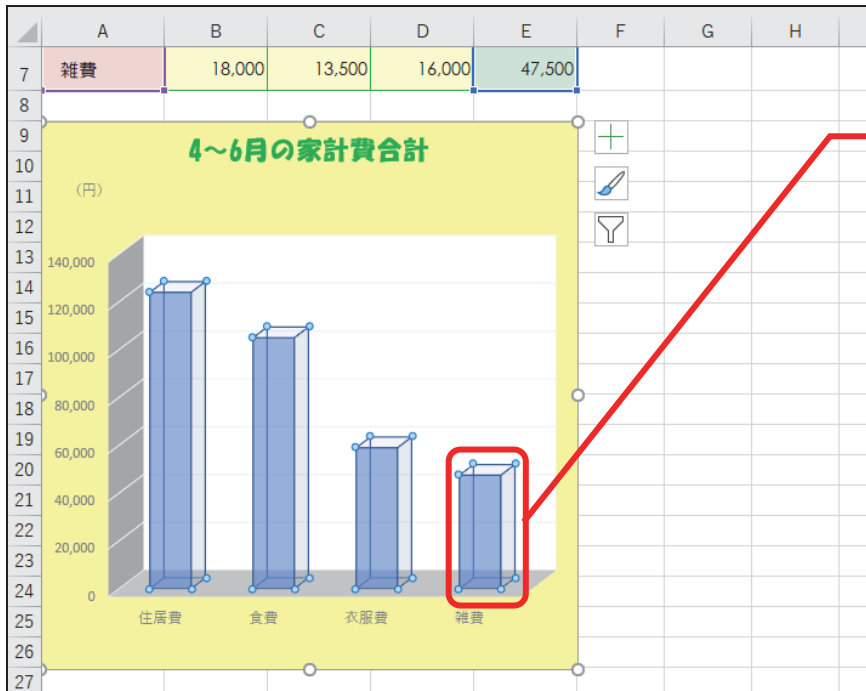
⑤ [OK] をクリック
します。

14	平均点	63.7	73.3	82.1	82.0
15	最高点	76	83	88	92
16	最低点	56	64	73	69
17	出席者数	6	6	8	8
18	受験申込者数	6	8	9	10
19					
20	空白のマスの数	4			
21					

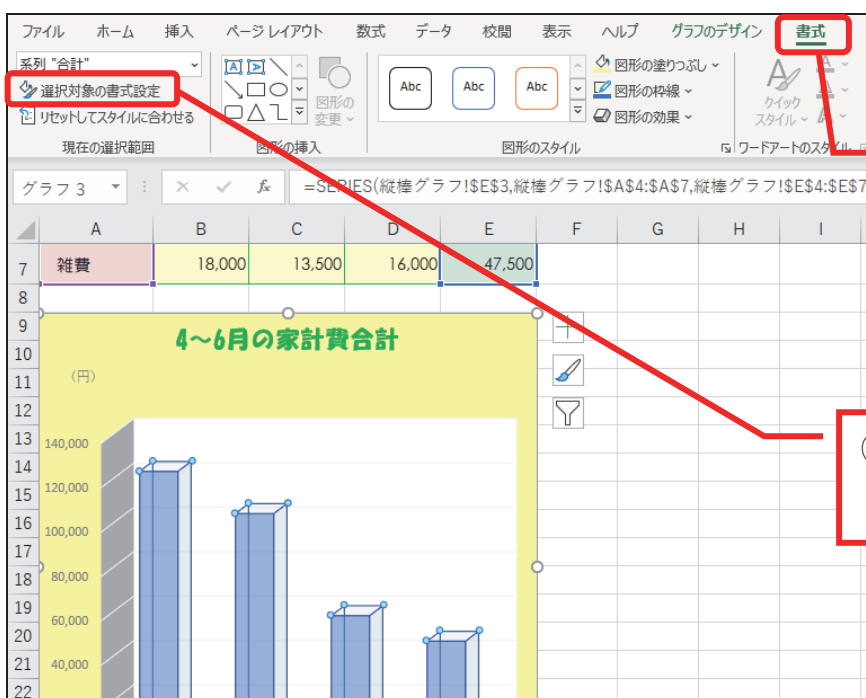
⑥ 空白セルの個数が
求められました。

9-2 棒の幅を太くする

棒グラフの棒（系列）の幅は、間隔よりも太くすると見栄えがよくなります。棒の幅を太くしてみましょう。

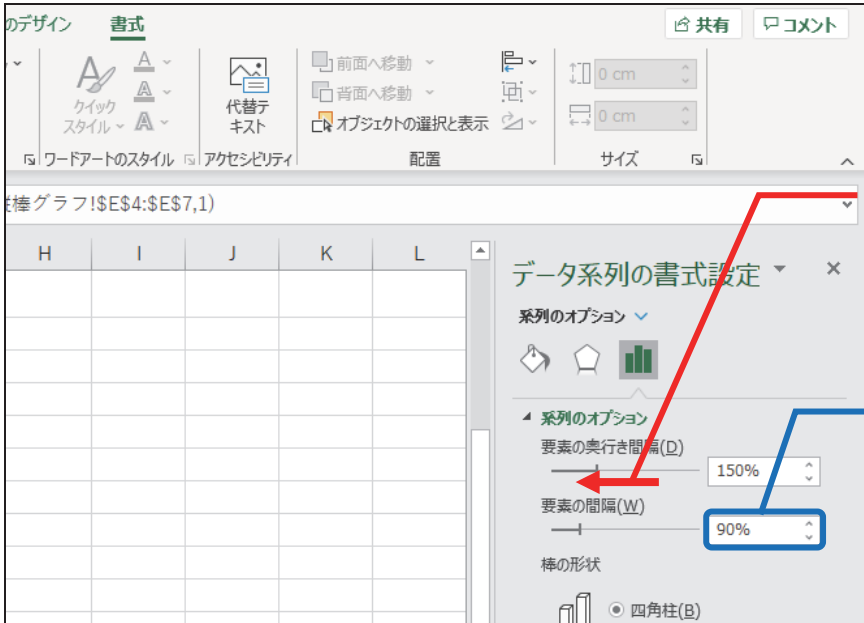


① 任意の棒を選択します。



② [書式] をクリックします。

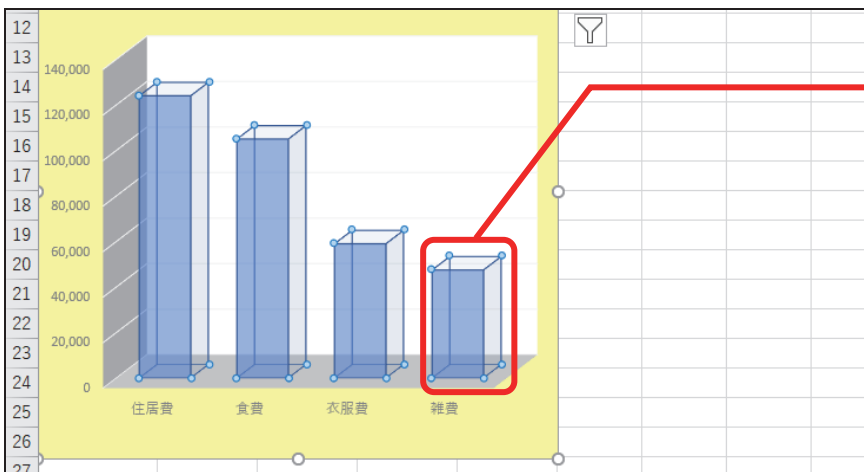
③ [選択対象の書式設定] をクリックします。



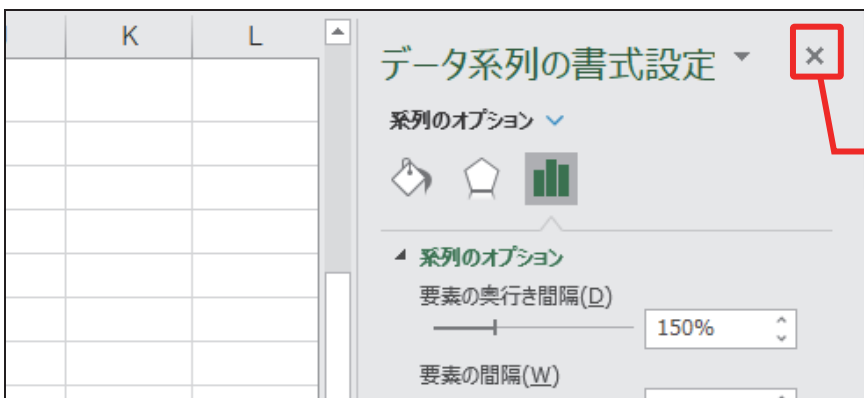
※ 画面右側に設定画面が表示されます。

④ [要素の間隔] のツマミをドラッグして幅を調整します。

※ 図は [90%] に調整しています。
(数値は直接、編集もできます)



⑤ 棒の幅が変更されました。



⑥ ✕をクリックして設定画面を閉じます。
これで完了です。